

○水生生物モニタリング調査結果一覧（宇多川C）

<宇多川C 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
調査地点	○	○	○	○	○	○
C-6	○	○	○	○	○	○

<宇多川C 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)		水温 (°C)	泥温 (°C)	性状	色相	混入物	全水深 (m)
調査地点	37.7764°	140.8877°	R2.7.2	12:43	13:02	22.2	22.2	砂	10YR5/4	なし	0.57	>50
C-6	37.7764°	140.8877°	R2.7.2	12:43	13:02	22.2	22.2	砂	10YR5/4	なし	0.57	>50

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
調査地点	37.7764°	140.8877°	R2.7.2	12:43	7.6	<0.5	3.0	9.2	11.3	0.06	1.3	5	2.3	N.D. (0.0013)	0.0061	0.00086
C-6	37.7764°	140.8877°	R2.7.2	12:43	7.6	<0.5	3.0	9.2	11.3	0.06	1.3	5	2.3	N.D. (0.0013)	0.0061	0.00086

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
調査地点	37.7764°	140.8877°	R2.7.2	13:02	7.6	414	17.6	0.9	1.6	2.680	25.7	59.7	13.6	0.6	0.4	1.4	4.8	1.7	34	0.27	
C-6	37.7764°	140.8877°	R2.7.2	13:02	7.6	414	17.6	0.9	1.6	2.680	25.7	59.7	13.6	0.6	0.4	1.4	4.8	1.7	34	0.27	

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<宇多川C 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
C-6	宇多川本流	37.7764°	140.8877°	R2.7.2	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.0051	—	—	—	14	N. D. (5.8)	14	—
					節足動物	昆虫	トンボ	エゾトンボ	<i>Macromia amphigena amphigena</i>	コヤマトンボ	38	0.014	幼虫（ヤゴ）	—	—	N. D.	N. D. (4.0)	N. D. (3.6)	—
					節足動物	昆虫	トンボ	ササエトンボ	<i>Stylogomphus suzukii</i>	オジロサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	ササエトンボ	<i>Sieboldius albardae</i>	コオニヤンマ									
					節足動物	昆虫	トンボ	ササエトンボ	<i>Davidius sp.</i>	ダビドサナエ属									
					節足動物	昆虫	トンボ	トンボ	<i>Sympetrum sp.</i>	アカネ属									
					節足動物	昆虫	トンボ	ヤンマ	<i>Boyeria maclachlani</i>	コシボソヤンマ									
					節足動物	昆虫	トンボ	ヤンマ	<i>Planaeschna milnei milnei</i>	ミルンヤンマ									
					節足動物	軟甲	エビ	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	アメリカザリガニ	5	0.045	未成体/成体	—	—	13	N. D. (1.4)	13	—
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	75	0.072	成体	—	—	2.7	N. D. (0.71)	2.7	—
					節足動物	軟甲	エビ	ヌマエビ	<i>Paratya improvisa</i>	ヌカエビ	91	0.028	未成体/成体	—	—	7.2	N. D. (1.9)	7.2	—
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	18	0.26	未成体	—	—	4.3	N. D. (0.40)	4.3	—
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	1	0.18	成魚	アメリカザリガニ	内臓除去	10.49	0.49	10	—
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	1	0.30	成魚	空胃	内臓除去	15.67	0.67	15	—
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	1	0.39	成魚	空胃	内臓除去	13.60	0.60	13	—
					脊椎動物	硬骨魚	カサガ	カシカ	<i>Cottus reinii</i>	ウツセミカジカ	3	0.012	未成魚	—	—	3.8	N. D. (2.5)	3.8	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	15	0.33	未成魚/成魚	不明消化物	内臓除去	7.27	0.47	6.8	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	2	0.025	未成魚	—	—	6.3	N. D. (2.0)	6.3	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Candidia temminckii</i>	カワムツ	11	0.12	未成魚/成魚	—	—	6.6	N. D. (0.52)	6.6	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	ドジョウ	<i>Cobitis biwae</i>	シマドジョウ	11	0.030	未成魚/成魚	—	—	4.4	N. D. (1.7)	4.4	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	250	2.5	未成魚	—	—	6.2	N. D. (0.58)	6.2	0.13
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Gymnogobius urotaenia</i>	ウキゴリ	16	0.079	未成魚/成魚	—	—	9.88	0.98	8.9	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	131	0.18	未成魚/成魚	—	—	4.7	N. D. (0.59)	4.7	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius nagoyae</i>	シマヨシノボリ									
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Tridentiger brevispinis</i>	ヌマチチブ									
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	キギ	<i>Tachysurus tokiensis</i>	ギバチ	1	0.023	成魚	—	—	5.0	N. D. (2.3)	5.0	—
					脊椎動物	頭甲	ヤマトウナギ	ヤマトウナギ	<i>Lethenteron reissneri</i>	スナヤツメ	13	0.049	成魚	アンモニア幼生	—	1.7	N. D. (0.97)	1.7	—
脊椎動物	両生	無尾	アメリカカエル	<i>Lithobates catesbeianus</i>	ウシガエル	1	0.62	成体	—	—	31.5	1.5	30	—					
粗粒状有機物	—	—	—	—	—	—	0.20	—	—	—	7.5	N. D. (0.47)	7.5	—					

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。